

## 旧陸軍伊那飛行場の遺構保存に関する決議

今年、先の大戦の終結から70年の節目の年に当たります。

時代の経過とともに70年前の状況を知る人が少なくなっている中で、全国的に当時の状況を再認識し、その事実を後世に伝える幅広い取り組みや行事が実施されています。

伊那市内にも、70年前、陸軍による伊那飛行場が上の原地籍に存在しました。しかし、敗戦に伴い飛行場に関する資料が失われて、当時の状況が不透明になっています。また飛行場が存在した場所は、現在はその多くが宅地化され、当時の状況を知ることができるのは格納庫の基礎部分や弾薬庫等のわずか数か所に限られてきてしまっているのが実態であり、周辺の開発とともにそれらの遺構も失われつつあるのが現実です。

このような歴史の流れの中で、この旧陸軍伊那飛行場に関する遺構を、伊那市の歴史の一部を物語るものとして、これらの保存に努め、さらにはこの事実を後世に伝えていくことが、現代を生きる私たちの大切な役目であると認識しています。

以上のことから、旧陸軍伊那飛行場の遺構について、時代を超えた歴史的事実を語るものとして可能な限り保存するため、下記の事項を実現するよう、伊那市長に提言します。

### 記

- 1 旧陸軍伊那飛行場に関する遺構の保存のために必要な施策を実施するよう努めること。
- 2 道路整備その他の開発に当たっては、旧陸軍伊那飛行場の遺構保存に配慮した対策を講じること。

以上、決議する。

平成27年9月18日

伊 那 市 議 会